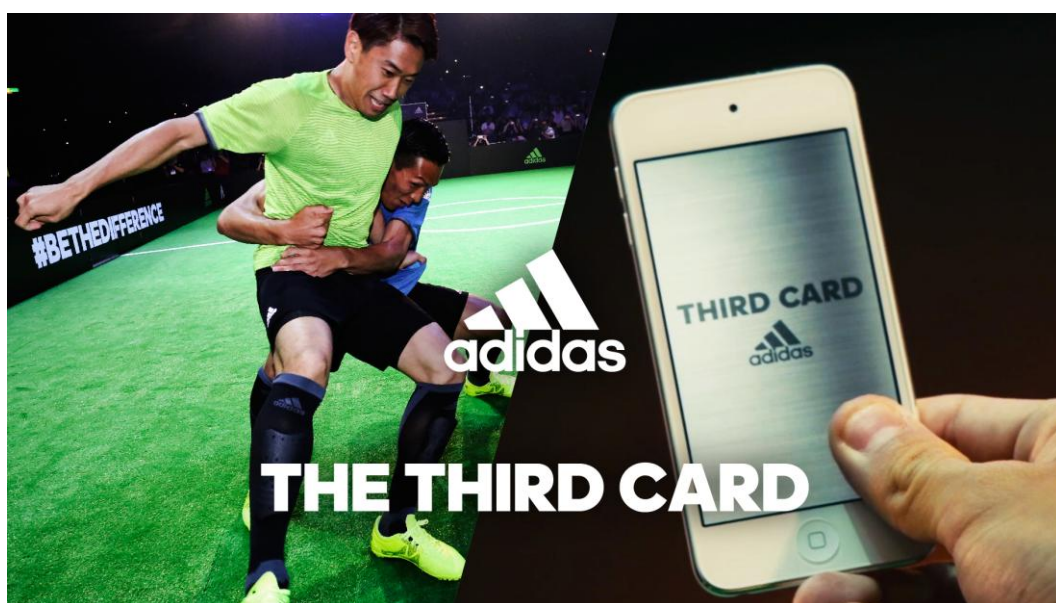


2015 年 10 月 14 日
アディダス ジャパン株式会社
www.adidas.co.jp
@adidas_jp

アディダスが“第3のカード”導入へ クリエイターの創造性を賞賛する新ルール「THE THIRD CARD」 主審が持つのはイエローカードとレッドカードだけではない！？ 神プレーを生み出す謎のカードの動画を公開！！

～2015 年 10 月 14 日（水）より公開～



<https://youtu.be/SdjMmWLCh74>

マルチスポーツブランドのアディダス ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：ポール・ハーディイティ）は、日本のフットボールには創造性が必要だという考えのもと、クリエイターに向けて新たなゲーム方式を提案する「THE THIRD CARD」に関する動画を 2015 年 10 月 14 日（水）より公開いたします。

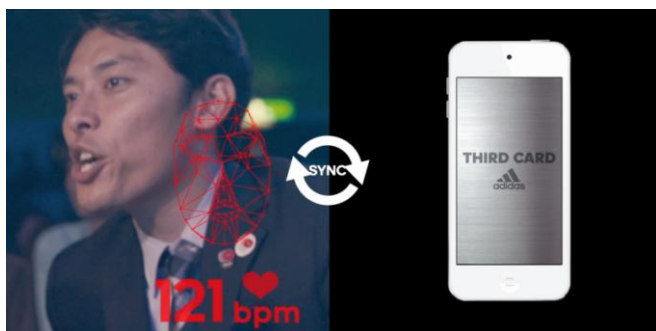
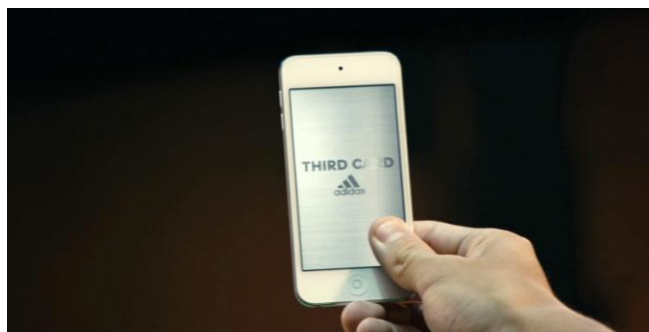
今回動画の中で紹介されている「THE THIRD CARD」は、「ゴールをしなくても得点が入る」という新感覚のルールとなっており、アディダスがクリエイティブなプレーを引き出すために導入した新システムです。

「THE THRD CARD」は、7 月 1 日に両国国技館にて開催された、アディダスの新スパイク「X(エックス)」 「ACE (エース)」のお披露目イベントにて初公開され、イエローカード・レッドカードに次ぐ3枚目のカードとして登場しました。ペナルティを与えるためではなく、創造的なプレーを賞賛するために使用され、ジャッジするのは観客。試合中、観客の心拍数と表情の変化をデバイスで計測しある一定の値を超えると第3のカードが掲げられ、3点のボーナスが入る。つまり、観客の興奮度がゲームの結末を左右する仕組みとなっております。

香川・宇佐美・柴崎・武藤ら代表選手のプレーで、観客の興奮度が最高潮に達した様子をダイジェストとしてまとめた本動画をぜひご視聴ください。

◆「THE THIRD CARD」について

「THE THIRD CARD」は、プレイヤーにペナルティーを与えるためではなく、創造性を賞賛するために導入された、カード型デバイスの全く新しい“第3のカード”です。ジャッジするのは審判ではなく観客で、腕に装着したハートレートセンサーが心拍数を計測。観客の正面に設置されたフェイスセンサーが表情の変化を読み取ります。心拍数と表情の変化の値から、観客の興奮度を解析。観客の興奮度は、審判が持つカード型デバイスへと送信され、ある一定値を超えると、カード型デバイスが光と振動で審判に伝え「THE THIRD CARD」が発動します。カードが発動すると得点が加算され、しかもその得点は1点ではなく「3点」という特別ルールです。



<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>

アディダス ジャパン広報事務局（株式会社イニシャル内） 担当：石川 / 乗鞍

Tel: 03-6862-6688 Fax: 03-5572-6065 Email: adidas@vectorinc.co.jp

※画像はこちらからもダウンロード可能です。 <http://news.adidas.com/JP>

<一般のお客様からのお問い合わせ先>

アディダスグループお客様窓口 Tel: 0570-033-033 営業時間：月～金 9：30～18：00

製品情報： <http://adidas.jp/football> adidas Football twitter 公式アカウント：@adidasFTB_jp

adidas ONLINE SHOP： <http://shop.adidas.jp/football>